

第 6 回 AREA310 高校 e スポーツ選手権 大会規約

1. はじめに

本規約は、(株)茨城新聞社と(株)アプリシエイトが主催する「第 6 回 AREA310 高校 e スポーツ選手権」(以下「本大会」という)の参加にあたり、必要事項を定めたものです。

本大会は、高校の e スポーツ部や同好会、e スポーツが好きな高校生の目標となる大会を開催することを目的としております。大会を通じて高校生の新しい活躍の場の構築や仲間との思い作り、同時に地域創生や新しい文化づくり・まちづくりにつながることを目指します。

本大会は、本大会運営事務局(以下、「事務局」)が運営及び大会進行、管理を行います。

2. 本規約の効力

(1)本大会公式サイト(以下「公式サイト」)に定める本大会の参加資格、大会ルール、その他の規定は、本規約の一部を構成し、本規約と一体のものとして効力を有します。

(2)本規約は、本大会の参加資格を持つ選手、顧問(以下、総称して「選手等」という)に適用されます。

3. 参加資格

(1)本規約に同意いただけること(応募を行った時点で、本規約に同意したものとみなします)

(2)日本国内の高等学校・定時制高等学校・高等専門学校(3年生まで)・通信制高等学校に在籍する生徒

※文部科学省が定める大学入学資格の条件に該当する学校に所属していること

※通信制高校の場合は、メンバー全員同じキャンパスに通っている(所属している)こと

(例)全日制高校、定時制高校、多部制高校、単位制高校、通信制高校、高等専門学校、高等専修学校、専門学校 高等課程、インターナショナルスクール

(3)競技ルールが定める人数(5~6人)で編成したチームで参加すること

(4)2025年10月に予定する決勝大会(オンライン)に参加できること

(5)チーム代表者が、日本語で円滑にコミュニケーションが取れること

(6)代表者が本大会専用の Discord サーバーに参加すること

※可能な限りメンバー全員の参加をお願いいたします。

<決勝大会出場チームについて>

決勝大会に進出が決まったチームには下記のものを提出していただきます。

① メンバー全員分の学生証(もしくはその学校に在籍していることが分かる書類)

→もし学校の教職員が顧問として存在する場合、顧問からの連絡をもって、全員分の在籍を確認できたものとします。

② メンバー全員の集合写真

→茨城新聞に掲載されます。

4.大会レギュレーション

レギュレーションについては大会 HP にて公開されている「【レギュレーション】第6回 AREA310 高校 e スポーツ選手権」の資料をご確認ください。

5. エントリー

- (1)本規約の「3 参加資格」を満たす方であれば、どなたでも参加できます。
- (2)チームの代表者が、HP で公開されている Tonamel の大会ページから所定の事項を記入しエントリーを行ってください。必ずチームメンバー全員で本規約の内容をご確認ください。
- (3)決勝大会への進出が決まったチームはメンバー全員所属高校を確認させていただきます。(学生証や在学証明書の提出、もしくは部活や課外活動での参加により顧問の教職員がいる場合は教職員からの連絡でも問題ありません)
- (4)エントリー受付後、事務局はエントリーの内容について、Discord 等にて確認させていただく場合があります。連絡はチーム代表者にさせていただきます。
- (5)エントリー後、登録内容に変更がある場合は、事務局まで速やかにご連絡ください。但し、変更はエントリー締め切り時までです。
- (6)エントリー情報に虚偽の申告がある場合、本大会に出場することを認めないことがあります。入力間違いにご注意ください。
- (7)チーム名、プレイヤー名等に不適切な単語が含まれているまたは第三者の権利を侵害していると事務局が判断した場合、当該チームを選考対象から除外、変更依頼させていただく場合があります。
- (8)参加者は複数のチームからエントリーすることはできません。
- (9)前各号に違反した場合、また事務局からの連絡に対して応答がない場合、事務局は参加者に対する本大会への参加を取り消すことができます。
- (10)各チームは、本大会のどの試合時間においても、チームメンバー全員が本大会への出場資格を有しかつ現実に出場可能なプレイヤーを登録していることが求められます。
- (11)エントリーの上限は 32 チームとなります。上限を超えたエントリーがあった場合、先着順で参加チームを決定いたします。

6. 禁止事項

- (1)本規約、大会ルールに違反すること

(2)試合中に以下の行為を行うこと

- ・対戦相手との談合行為
- ・ゴースティング
- ・代行行為
- ・煽り行為（一般的に煽り行為とされている操作）
- ・グリッチ
- ・チート
- ・意図的な回線切断

(3)本大会スタッフの大会進行上必要な指示、要請に従わないこと

(4)本大会の進行、運営を意図的に妨害すること

(5)本大会主催者、協賛社、後援、事務局スタッフ、参加者または第三者に対して、誹謗、中傷する行為及び名誉・信用を傷つける行為並びに暴力、ハラスメント行為を行うこと

(6)公序良俗に反する言動を行うこと

(7)事務局または第三者の知的財産権、肖像権、プライバシー、名誉その他の権利または利益を侵害すること

(8)本大会への参加権、賞品または賞品を受け取る権利を第三者へ譲渡、売買等すること

(9)本大会を利用し、営利を目的とする行為を行うこと

(10)その他事務局が不適切と判断する行為

(11)反社会的勢力または反社会的勢力と関係を有する者が関与すること

7. 個人情報

(1)エントリーの際に提供された参加者の個人情報は、本大会の開催、運営及び広報等の目的で使用します。

(2)選手等は、参加者の肖像、氏名、年齢、高校名、チーム名、インタビューコメント、プレイ動画等について、事務局または第三者によって、新聞、公式サイトやその他メディア等において、期間の限定なく、編集、公表、公開、報道または利用（商業的利用を含む一切の利用を含みます）されることを承諾します。

(3)提供された選手等の個人情報は、事務局の定める個人情報保護方針に従い管理します。個人情報の取り扱いの方針については茨城新聞社の個人情報保護方針をご覧ください。

(4)本大会主催者、事務局、各種報道関係者等から選手等に対して、撮影または取材要請させていただく可能性があります。

8. 免責

(1)天災等の不可抗力その他やむを得ない事由、主催者都合により本大会の内容の変更、また本大会の延期・中止となる場合があります。本大会主催者、事務局の責任によらない当該事由に起因して生じた損害に対して本大会主催者、事務局では一切の責任を負いません

ん。

(2)本大会開催中の参加者の事故、事件、その他のトラブル等や本規約に違反したことにより生じた損害に関して、本大会主催者、事務局の指示や対応に重大な責任がある場合を除き、本大会主催者、事務局は一切の責任を負いません。

9. 準拠法及び管轄

本規約は日本法に準拠します。本規約に関して訴訟の必要が生じた場合、水戸地方裁判所を専属的な第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

本規約の内容は、本大会主催者、事務局の判断において、いつでも変更できます。規約の変更を行う場合、当該変更の内容を公式サイトに掲示します。